暮らしのＳＤＧｓ 学習会

地球温暖化防止活動推進員の家庭における平均的な二酸化炭素排出量を把握するとともに、自らの生活実態を点検することにより化石燃料エネルギーの使用を削減する手立てに気づいていただく一助とすることを目的として、2013 年度より毎年実施している。

なぜこのようなことに答えなければならないかと疑問に思う設問の中に、自らの生活習慣を振り返るヒントが隠されているかもしれません。以上の調査集計を確認して行きたい。

＜第 193回 暮らしのSDGs学習会＞

１，　日時＝2023年１２月８日（金）13：30～15：30

２，会場＝流山市生涯学習センター（３Ｆ）大会議室
http://nagareyama-shougaigakushucenter.jp/access.html

２，　内容＝二酸化炭素排出実態調査について
・推進員の省エネ
・CO_2の削減効果

４，講師＝平手　彰（ＯＢＮ会員）

５、定員＝１８名（定員に達した場合は締切ります）。

６，申込　＝増永　弘（Tel：090-7819-9700、Fax：04-7158-3481）
E―Mail　ko-zoei@shirt.ocn.ne.jp

主催　：　暮らしのＳＤＧｓ学習会
実施　：　温暖化防止ながれやま（略称ＯＢＮ）

＜次回予定＞
日時＝令和６年１月１２日（金）１３：３０～　　会場＝
内容＝α リンク流山の施設見学会（交渉中）
講師＝